



第3章 第3次計画の評価



1. 第3次計画における目標指標の達成状況

本章は、平成30年3月に作成した「第3次神戸町すこやかプラン21」（以下「第3次計画」といいます）の数値目標の評価です。表中の「基準値」とは第3次計画の数値目標の根拠をいい、「目標値」とは第3次計画の目標値をいい、「直近値」とは第4次計画作成時点での直近値をいいます。また、「評価」は、基準値・目標値と直近値を比較して、次のA～Eにランク分けしました。

- A：目標値を達成している項目
 B：目標値は達成していないが基準値より良くなっている項目
 C：基準値とあまり変わっていない項目
 D：基準値より悪くなっている項目
 E：評価不能・調査未実施の項目

(1) 妊娠期・乳幼児期

項目（目標指標）	区分	基準値	目標値	直近値	評価
小児保健医療水準の維持・向上					
周産期死亡数	直近の5年間	2人	減少傾向へ	0.8人	A
新生児死亡数	直近の5年間	0人	現状維持	0.2人	C
乳児死亡数	直近の5年間	0人	現状維持	0.2人	C
幼児（1～4歳）死亡数	直近の5年間	0人	現状維持	0人	A
低出生体重児の割合		10.4%	減少傾向へ	9.3%	A
乳幼児健康診査未受診率					
乳児	直近の5年間の平均	0.6%	現状維持	0.7%	C
1歳6か月児	直近の5年間の平均	2.9%	2%以下	4.3%	D
3歳児	直近の5年間の平均	2.4%	2%以下	2.4%	C
3歳児のむし歯経験率	直近の5年間の平均	20.6%	減少傾向へ	13.1%	A
妊娠・出産に関する安全性と快適さの確保					
妊娠・出産について満足している親の割合	0歳児、1歳6か月児、3歳児	96.5%	100%	96.6%	C
マタニティマークを使用した妊婦の割合	0歳児	57.8%	70%以上	80.9%	A
母性健康管理指導事項連絡カードを知っている妊婦の割合	働いていた0歳児の親	40.0%	100%	36.4%	C
妊娠中の飲酒率	0歳児、1歳6か月児、3歳児	0.6%	0%	1.4%	C
妊娠中の喫煙率	0歳児、1歳6か月児、3歳児	1.9%	0%	0.0%	A
妊娠中の父親の喫煙率	0歳児、1歳6か月児、3歳児	40.7%	減少させる	36.5%	A
育児環境と事故防止					
不慮の事故による死亡（直近の5年間）	10歳未満児	1人	0%	0人	A
育児期間中の親の喫煙率	母親	4.5%	0%	3.4%	C
	父親	39.9%	減少させる	35.6%	A
かかりつけの小児科医をもつ親の割合	1歳6か月児	95.7%	100%	94.3%	C
	3歳児	92.6%	100%	91.4%	C
休日・夜間の小児救急医療機関を知っている親の割合	1歳6か月児	86.7%	100%	84.3%	C
	3歳児	89.9%	100%	84.3%	C

心肺蘇生法を知っている親の割合	1歳6か月児	15.2%	100%	24.3%	B
	3歳児	18.1%	100%	15.7%	C
家の中や車内にこどもだけをおいておくことがある割合	1歳6か月児	23.6%	0%	14.3%	D
	3歳児	18.9%	0%	17.1%	C
チャイルドシートを着用している割合	1歳6か月児	98.0%	100%	95.7%	C
	3歳児	85.8%	100%	90.0%	B
浴槽に水をためていない割合	1歳6か月児	84.8%	100%	88.6%	B
	3歳児	87.2%	100%	84.3%	C
浴室のドアをこどもが一人で開けることができないようにしてある割合	1歳6か月児	45.2%	100%	51.4%	B
たばこや灰皿がこどもの手の届かないところに置いてある割合	1歳6か月児	95.9%	100%	87.9%	D
	3歳児	96.5%	100%	97.1%	C
医薬品、化粧品、洗剤などの置き場所に注意している割合	1歳6か月児	92.0%	100%	72.9%	D
	3歳児	79.6%	100%	74.3%	C
ストーブやヒーターの安全に配慮してある割合	1歳6か月児	87.1%	100%	70.0%	D
	3歳児	78.3%	100%	82.1%	B
うつぶせ寝をさせている親の割合	乳児期	0.9%	0%	1.5%	C
こどものこころの安らかな発達の促進と育児不安の軽減					
子育てと虐待					
子育てに満足している割合	0歳児、1歳6か月児、3歳児	93.8%	増加傾向へ	91.8%	C
ゆったりとした気分でこどもと過ごせる時間がある母親の割合	0歳児	84.0%	増加傾向へ	86.8%	A
	1歳6か月児	71.8%	増加傾向へ	68.6%	C
	3歳児	66.7%	増加傾向へ	51.4%	D
子育てに自信が持てない母親の割合	0歳児	25.4%	減少傾向へ	29.4%	D
	1歳6か月児	28.2%	減少傾向へ	47.1%	D
	3歳児	23.2%	減少傾向へ	40.0%	D
こどもを虐待していると思う親の割合	0歳児、1歳6か月児、3歳児	5.2%	減少傾向へ	7.2%	C
育児参加等					
育児について相談相手のいる母親の割合	0歳児、1歳6か月児、3歳児	99.1%	100%	99.5%	B
育児に参加する父親の割合	0歳児	95.5%	100%	95.6%	B
	1歳6か月児	95.9%	100%	94.3%	C
	3歳児	93.3%	100%	80.0%	D
こどもと一緒に遊ぶ父親の割合	0歳児	97.7%	100%	94.1%	C
	1歳6か月児	96.5%	100%	94.3%	C
	3歳児	98.0%	100%	90.0%	D
保健事業					
乳幼児健康診査に満足している親の割合	1歳6か月児、3歳児	76.0%	増加傾向へ	65.0%	D
乳幼児相談に満足している親の割合	1歳6か月児、3歳児	84.8%	増加傾向へ	81.1%	C
栄養改善と食育の推進					
母乳育児の割合	生後1か月時	60.7%	増加傾向へ	41.2%	D
楽しんで食事をするこどもの割合	1歳6か月児	97.2%	100%	90.0%	D
	3歳児	83.9%	100%	80.0%	C
嫌いで食べないものがある割合	3歳児	55.9%	増加傾向へ	55.7%	C
料理の手伝いをする割合	3歳児	78.5%	増加傾向へ	80.0%	B

(2) 学校期

栄養・食育					
児童・生徒の肥満者	小学高学年男子	4.8%	現状維持	9.7%	D
	小学高学年女子	3.8%	現状維持	3.8%	C
	中学生男子	4.9%	現状維持	6.0%	D
	中学生女子	6.0%	5%以下	5.5%	B
朝食を食べない児童・生徒の割合	小学5年生	3.2%	0%	5.6%	C
	小学6年生	3.5%	0%	3.8%	C
	中学1年生	5.7%	0%	4.1%	B
	中学2年生	2.1%	0%	6.0%	D
	中学3年生	4.5%	0%	12.4%	D
	高校2年生			6.6%	—
1日に家族と1回以上食事をする割合	小学5年生	95.6%	100%	91.7%	C
	小学6年生	91.8%	100%	94.9%	B
	中学1年生	94.8%	100%	95.2%	B
	中学2年生	92.6%	100%	96.2%	B
	中学3年生	89.8%	100%	93.8%	B
親などに料理を教えてもらったりしたことがある割合	小学高学年男子	70.0%	増加傾向へ	76.7%	B
	小学高学年女子	88.1%	増加傾向へ	86.7%	C
	中学生男子	63.3%	増加傾向へ	59.9%	C
	中学生女子	81.9%	増加傾向へ	83.6%	B
農業体験あるいは酪農体験をしたことがある割合	小学高学年男子	67.0%	増加傾向へ	62.9%	C
	小学高学年女子	77.5%	増加傾向へ	62.9%	D
	中学生男子	51.6%	増加傾向へ	58.5%	B
	中学生女子	63.5%	増加傾向へ	72.9%	B
身体活動・運動・休養					
体育以外に30分以上運動している割合	小学5年生男子	87.0%	95%以上	82.1%	C
	小学5年生女子	82.0%	90%以上	69.7%	D
	小学6年生男子	81.6%	90%以上	66.7%	D
	小学6年生女子	67.1%	80%以上	55.8%	D
	中学1年生男子	87.1%	95%以上	86.5%	C
	中学1年生女子	83.0%	90%以上	79.2%	C
	中学2年生男子	85.7%	90%以上	81.3%	C
	中学2年生女子	79.1%	85%以上	63.8%	D
朝起きたとき、いつも眠たいし、体がだるい割合	中学1年生	17.2%	10%以下	13.7%	B
	中学2年生	18.0%	10%以下	17.3%	B
	中学3年生	23.7%	15%以下	15.2%	B
休養・こころの健康づくり					
ストレスを毎日のように感じる割合	小学5年生	24.6%	15%以下	29.2%	C
	小学6年生	25.6%	15%以下	23.4%	B
	中学1年生	17.4%	10%以下	21.9%	C
	中学2年生	18.6%	10%以下	19.5%	C
	中学3年生	25.0%	15%以下	19.3%	B
20歳未満の自殺者数	直近の5年間	0人%	0人	0人	A

喫煙、飲酒および薬物使用の防止					
喫煙したことがある割合	中学1年生男子	1.2%	0%	6.2%	D
	中学2年生男子	3.0%	0%	1.5%	B
	中学3年生男子	4.4%	0%	2.8%	B
飲酒したことがある割合	中学1年生男子	16.7%	0%	8.1%	B
	中学1年生女子	19.5%	0%	1.4%	B
	中学2年生男子	23.4%	0%	7.8%	B
	中学2年生女子	11.1%	0%	5.8%	B
	中学3年生男子	18.1%	0%	12.7%	B
	中学3年生女子	17.5%	0%	6.1%	B
薬物乱用の有害性について知っている割合	小学5、6年生	93.5%	100%	89.8%	D
	中学生	96.6%	100%	96.5%	C
歯の健康					
むし歯所有者率	小学生男子	40.5%	35%以下	21.7%	A
	小学生女子	36.5%	30%以下	24.0%	A
	中学生男子	13.9%	10%以下	19.7%	D
	中学生女子	20.6%	15%以下	17.9%	B
フッ素入り歯みがき粉を使用している割合	小学5、6年生	85.5%	90%以上	49.5%	D
	中学生	87.0%	90%以上	48.5%	D
個別的な歯口清掃指導を受けている割合	小学5、6年生	50.6%	60%以上	52.1%	B
	中学生	47.6%	60%以上	46.1%	C

(3) 成人期・高齢期

栄養・食育						
適正体重等の維持						
	肥満者（BMI 25 以上）の割合	20 歳以上男性	29.3%	20%以下	30.4%	C
		50 歳代女性	19.2%	15%以下	13.3%	A
	やせの人（BMI 18.5 未満）の割合	20 歳代女性	17.2%	10%以下	21.6%	C
		60 歳代女性	16.9%	10%以下	20.4%	C
適正な栄養の摂取						
	脂肪エネルギー比率の割合	20 歳以上	26.4%	22%以下	29.2%	C
	1 日あたりの食塩摂取量	20 歳以上	10.0g	8g以下	10.1g	C
	1 日あたりの野菜摂取量	20 歳以上	293.6g	350g以上	280.5g	C
	カルシウムに富む食品摂取量					
	牛乳・乳製品	20 歳以上	110.4g	130g以上	110.7g	B
	豆類	20 歳以上	63.8g	100g以上	64.6g	B
	緑黄色野菜	20 歳以上	99.4 g	120g以上	85.1g	D
朝食欠食者の割合		20 歳代男性	21.7%	10%以下	29.2%	D
		30 歳代男性	35.5%	10%以上	22.2%	D
3 食きちんとした食事をする割合		20 歳以上男性	52.4%	80%以上	39.2%	D
		20 歳以上女性	53.8%	80%以上	33.9%	D
栄養成分表示を参考にする割合		20 歳以上	61.6%	80%以上	57.0%	C
体重管理のために食事の量や内容に気をつけている割合		20 歳以上男性	54.8%	80%以上	53.9%	C
		20 歳以上女性	69.9%	80%以上	67.5%	C
自分の食生活に問題があると思う人のうち、改善意欲のある人の割合		20 歳以上男性	59.2%	80%以上	33.1%	D
		20 歳以上女性	75.6%	80%以上	55.5%	D
週に 5 日以上家族全員で夕食をとる割合		20 歳以上	54.8%	70%以上	57.1%	B
食べ残しを減らす努力を必ずしている割合		20 歳以上	33.9%	50%以上	34.7%	B
地産地消を意識している割合（「とても意識している＋やや意識している」の率）		30 歳以上男性	45.1%	60%以上	33.6%	D
		30 歳以上女性	67.3%	80%以上	53.7%	D

「食育」という言葉も意味も知っている割合		20 歳以上	37.4%	50%以上	42.6%	B
食育への関心がある割合（「関心がある＋どちらかといえば関心がある」の率）		20 歳以上	57.5%	80%以上	59.7%	B
身体活動・運動・休養						
成人						
意識的に運動を心がけている割合		20 歳以上男性	52.7%	60%以上	51.7%	C
		20 歳以上女性	52.4%	60%以上	46.3%	D
運動習慣者の割合		20 歳以上男性	31.1%	40%以上	14.2%	D
		20 歳以上女性	23.4%	30%以上	9.5%	D
ロコモティブシンドロームの認知度		20 歳以上男性	9.5%	50%以上	14.2%	B
		20 歳以上女性	22.9%	50%以上	20.1%	C
日常生活における歩数		20 歳以上男性	5,699 歩	7,000歩以上	6,039 歩	B
		20 歳以上女性	5,480 歩	7,000歩以上	4,441 歩	D
睡眠による休養を十分とれていない人の割合		20 歳以上男性	21.6%	15%以下	22.4%	C
		20 歳以上女性	18.3%	15%以下	26.9%	D
高齢者						
外出について積極的な態度をもつ割合		60 歳以上男性	70.1%	80%以上	54.9%	D
		60 歳以上女性	63.6%	70%以上	55.8%	D
何らかの地域活動を実施している割合		60 歳以上男性	87.1%	90%以上	84.9%	C
		60 歳以上女性	82.0%	85%以上	79.9%	C
日常生活における歩数		70 歳以上男性	5,453 歩	6,000歩以上	6,279 歩	A
		70 歳以上女性	4,713 歩	5,500歩以上	3,046 歩	D
要支援・要介護認定者発生率		65～74 歳男性	3.0%	2%以下	3.3%	C
		65～74 歳女性	2.2%	2%以下	2.4%	C
		75 歳以上男性	16.0%	15%以下	17.4%	D
		75 歳以上女性	29.3%	25%以下	32.0%	D
休養・こころの健康づくり						
ストレスを感じた割合		20 歳以上男性	67.5%	60%以下	65.1%	B
		20 歳以上女性	72.4%	65%以下	76.7%	C
睡眠補助品等を使用する割合		20 歳以上男性	23.1%	15%以下	19.0%	B
		20 歳以上女性	10.5%	10%以下	9.5%	A
自殺者数		直近の 5 年間	21 人	15人以下	14 人 (H29-R3)	A
不安や悩みを聞いてくれる人がいる割合		20 歳以上男性	70.6%	80%以下	75.9%	A
		20 歳以上女性	88.8%	90%以下	87.6%	A
たばこ						
喫煙率		20 歳以上男性	29.7%	20%以下	28.0%	B
		20 歳以上女性	3.5%	2%以下	5.3%	C
喫煙が及ぼす健康影響について知っている割合						
	肺がん	20 歳以上	88.3%	100%	85.8%	C
	ぜんそく	20 歳以上	64.1%	100%	64.3%	B
	気管支炎	20 歳以上	68.7%	100%	68.9%	B
	心臓病	20 歳以上	56.0%	100%	56.4%	B
	脳卒中	20 歳以上	57.8%	100%	58.9%	B
	胃かいよう	20 歳以上	45.4%	100%	34.4%	D
	妊婦への影響（未熟児等）	20 歳以上	83.8%	100%	81.6%	C
	歯周病	20 歳以上	50.6%	100%	49.8%	C
COPDを知っている割合		20 歳以上	11.8%	50%以上	18.1%	B

アルコール						
生活習慣病のリスクを高める量を飲酒している人の割合		20 歳以上男性	14.6%	12%以下	14.7%	C
		20 歳以上女性	3.9%	3%以下	2.5%	A
「節度ある飲酒」を知っている割合		20 歳以上	41.8%	100%	37.6%	C
歯の健康						
成人期の歯周病予防						
進行した歯周炎を有する割合		30 歳	35.6%	30%以下	—	E
		40 歳	45.0%	40%以下	—	E
		50 歳	57.0%	50%以下	—	E
歯間部清掃用器具を使用する割合		40 歳（35～44 歳）	31.7%	50%以上	31.2%	C
		50 歳（45～54 歳）	40.6%	50%以上	45.3%	B
歯の喪失防止						
自分の歯を有する割合						
	80 歳で 20 本以上	75～84 歳	53.7%	60%以上	72.9%	A
	60 歳で 24 本以上	55～64 歳	59.1%	70%以上	72.8%	A
過去 1 年間に歯石除去などの予防処置を受けた割合		60 歳（55～64 歳）	48.4%	60%以上	50.6%	B
過去 1 年間に歯科検診を受けた割合		60 歳（55～64 歳）	21.5%	30%以上	29.6%	B
メタボリックシンドローム						
健康診査・人間ドック受診率		20 歳以上男性	83.8%	85%以上	82.3%	C
		20 歳以上女性	78.2%	80%以上	79.4%	B
メタボリックシンドロームの認知度		20 歳以上	90.9%	95%以上	87.9%	C
メタボリックシンドローム該当者		40～74 歳男性	22.9%	15%以下	26.0%	D
		40～74 歳女性	8.7%	5%以下	10.3%	D
メタボリックシンドローム予備群		40～74 歳男性	19.8%	12%以下	17.6%	B
		40～74 歳女性	8.6%	5%以下	7.4%	B
低HDL コレステロール（39mg/dl 以下）		40～74 歳男性	12.3%	5%以下	8.0%	B
		40～74 歳女性	2.4%	現状維持	1.5%	A
高中性脂肪（150mg/dl 以上）		40～74 歳男性	32.8%	25%以下	30.3%	B
		40～74 歳女性	23.4%	20%以下	17.4%	A
ヘモグロビンA 1 C（5.6%以上）		40～74 歳男性	39.8%	35%以下	51.7%	D
		40～74 歳女性	44.7%	40%以下	50.4%	D
高血圧（受診勧奨）		40～74 歳男性	22.3%	20%以下	27.5%	D
		40～74 歳女性	23.6%	20%以下	21.6%	B
高LDL コレステロール（120mg/dl 以上）		40～74 歳男性	44.2%	40%以下	11.7%	A
		40～74 歳女性	56.0%	50%以下	13.6%	A
がん						
がん検診受診率						
	胃がん	40 歳以上男性	49.2%	60%以上	36.5	D
		40 歳以上女性	41.8%	50%以上	36.0	D
	肺がん	40 歳以上男性	44.2%	50%以上	34.3	D
		40 歳以上女性	46.6%	50%以上	40.1	D
	大腸がん	40 歳以上男性	35.4%	40%以上	32.0	C
		40 歳以上女性	45.7%	50%以上	36.0	D
	前立腺がん	50 歳以上男性	22.9%	30%以上	23.2	B
	子宮がん	20 歳以上女性	29.1%	35%以上	25.3	C
	乳がん	30 歳以上女性	37.1%	50%以上	34.4	C



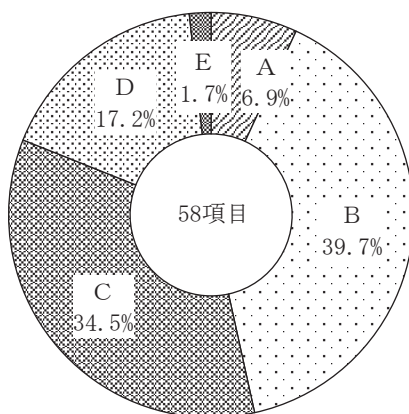
2. 考察

(1) 妊娠期・乳幼児期

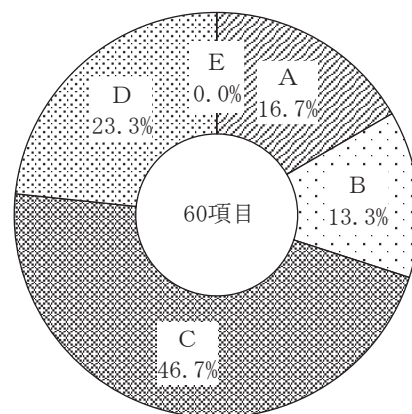
第2次計画の評価と比較して、第3次計画においては、A「目標値を達成している項目」が増加する一方で、B「目標値は達成していないが基準値より良くなっている項目」の割合が大きく減少しています。

「妊娠期・乳幼児期」における評価としては、AとBを合計した割合は低下しているものの、総じて横ばいとなっていると考えられます。

〔第2次計画の評価〕



〔第3次計画の評価〕



第4次計画策定に向けた視点・方向性

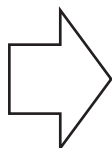
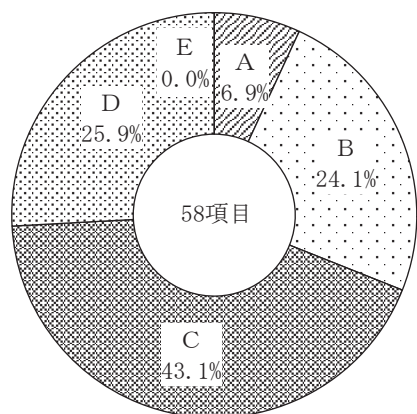
- ◆「小児保健医療水準の維持・向上」に関しては、A評価が比較的多く、乳児、幼児等の死亡数が増えないように引き続き努めていく必要があります。
- ◆「妊娠・出産に関する安全性と快適さの確保」に関しても、A評価の割合が高く、妊娠中の禁煙に向けた働きかけが功を奏しているものと考えられます。
- ◆第2次評価に続いて、第3次評価においても、「子育てに自信が持てない母親の割合」が高くなっており、0歳児、1歳6か月児、3歳児のすべてにおいてD評価になっています。乳児期の母親との関わりの中で、不安が払しょくできるよう改善に努めていく必要があります。
- ◆「乳幼児健康診査に満足している親の割合」が76.0%から65.0%と約1割低下しています。満足できなかった点等を把握し、その改善に努めるとともに、乳幼児健診の受診率をも高めていく必要があります。

(2) 学校期

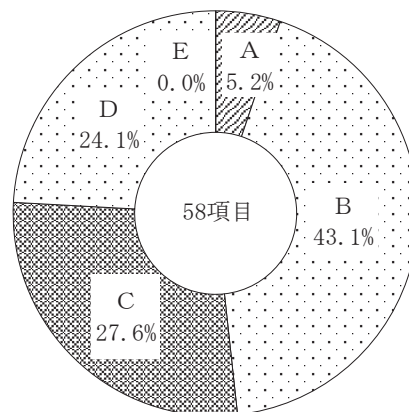
第2次計画の評価と比較して、第3次計画においては、C「基準値とあまり変わっていない項目」が減り、B「目標値は達成していないが基準値より良くなっている項目」の割合が増加しています。

「学校期」における評価は、総じて改善しているものと考えられます。

〔第2次計画の評価〕



〔第3次計画の評価〕



第4次計画策定に向けた視点・方向性

- ◆「栄養・食育」における「児童・生徒の肥満者」の割合については、女子は低下しているものの、男子（小学高学年男子、中学生男子ともに）は増加しています。また、「朝食を食べない児童・生徒の割合」については、中学2年生、中学3年生において増加しています。
- ◆「身体活動・運動・休養」における「体育以外に30分以上運動している割合」については、小学生（小学5年生女子、小学6年生男女）において低下しています。
- ◆肥満者の割合と運動している割合と朝食摂食率は、一定の相関をもっているものと考えられ、規則正しい生活、運動の奨励に努めていく必要があります。
- ◆「禁煙、飲酒および薬物使用の防止」における「薬物乱用の有害性について知っている割合」は、小学5、6年生で若干低下しているため、引き続き、喫煙や飲酒の利害、薬物が及ぼす影響に関する情報を広く周知していく必要があります。
- ◆「歯の健康」における「むし歯所有者率」は、中学生男子で増加しているのに対し、小学生で大きく減少しています。日ごろからの歯磨き習慣ができていると考えられますが、一方で、「フッ素入り歯みがき粉を使用している割合」は、小学5、6年生、中学生ともに、大きく減少しているため、フッ化物に対する知識の周知を通じて「むし歯所有者率」のさらなる減少を目指していく必要があります。

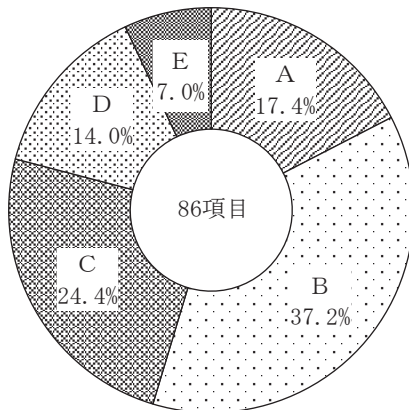
(3) 成人期・高齢期

A「目標値を達成している項目」、B「目標値は達成していないが基準値より良くなっている項目」とともに割合が減少しています。

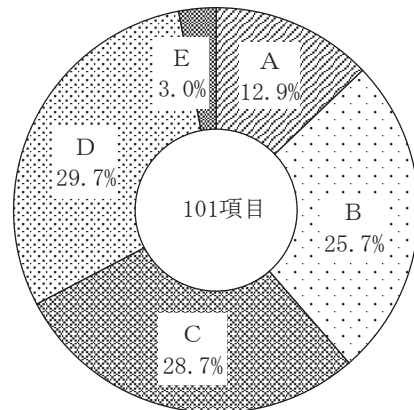
一方で、D「基準値より悪くなっている」の割合が倍増しています。

「成人期」における評価としては、総じて悪化していると考えられます。

〔第2次計画の評価〕



〔第3次計画の評価〕



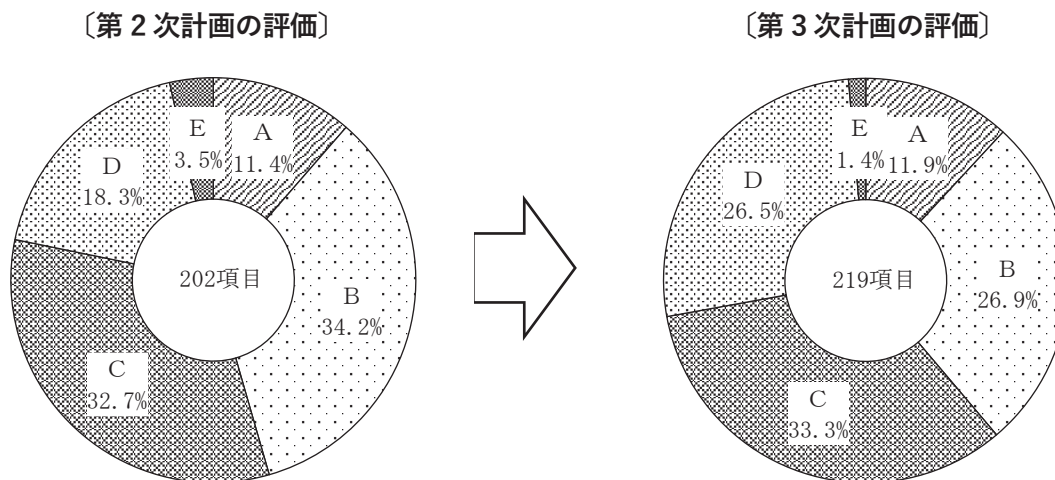
第4次計画策定に向けた視点・方向性

- ◆「栄養・食育」における「朝食欠食者の割合」及び「3食きちんとした食事をする割合」については、すべての区分でD判定となっています。また「自分の食生活に問題があると思う人のうち、改善意欲のある人の割合」もすべての区分でD判定となっています。
- ◆「身体活動・運動・休養」における「意識的に運動を心がけている割合」及び「運動習慣者の割合」については、その多くの区分でD判定となっています。
- ◆高齢者においては、「日常生活における歩数」について、男女で大きく傾向が異なり、男性がA判定、女性がD判定となっています。
- ◆神戸町における「不健康な期間の割合」（平均寿命－健康寿命）は、岐阜県内では男性40位、女性42位と下位に位置しています。食習慣・運動習慣について、いまいちど町民への意識付けを強く促していく必要があります。
- ◆「メタボリックシンドローム該当者の割合」や「ヘモグロビンA1C値」も高く、その低減に向けた努力が必要です。
- ◆がん検診受診率については、前立腺がん検診を除いたすべてで減少していますが、特に胃がん（全区分）、肺がん（全区分）、大腸がん（40歳以上女性）の割合についてはD判定となっています。受診勧奨の推進が必要です。

(4) 全体評価

第2次計画の評価と比較して、第3次計画においては、評価の構成割合に大きな差はありません。

しかし、内訳からすると、「妊娠期・乳幼児期」や「学校期」と比較して、「成人期・高齢期」で総じて悪化していることから、「成人期・高齢期」における対策を重点的に講じていく必要があると考えられます。



第4次計画策定に向けた視点・方向性

- ◆「妊娠期・乳幼児期」や「学校期」については、評価割合が低下しないよう、引き続き同様の施策を講じていく必要があります。
- ◆「成人期、高齢期」については、大きく低下している割合を回復させていくために、健康づくり等に対する施策をより町民が取り組みやすいように工夫していくとともに、町民自らの意識付けを促していく必要がある（町民の健康づくりに対する行動規範の位置付けなど）